

「長崎の近現代資料の保存・公開をもとめる会」
公開シンポジウム

参加無料

失われつつある長崎の近現代資料

— 私たちにできることは？

長崎は「歴史とロマンの街」として知られています。しかし、観光目線の華やかな歴史にスポットライトが当たる一方で、特に近現代の歴史資料については、保存・公開の後進県となっています。長崎県内に公文書館はなく、まさに今、貴重な歴史資料が次々と失われています。歴史資料をどのように、保存・活用していけるのか。私たちと一緒に考えてみませんか。

◆日時：2021年6月19日(土)
14:00～16:30

※ ZOOM によるオンライン開催です(裏面に参加案内)



第1部

14:00～15:00

地域アーカイブを考える 郷土資料と公文書をめぐる長崎の現状

◆ あいさつ なぜ「もとめる会」を作ったか？／山口響

テーマ・報告者

- ◆ 長崎県立図書館「郷土資料センター」について／木永勝也（呼びかけ人、長崎総合科学大学）
- ◆ 長崎原爆資料館の資料保存・整理・公開状況について／山口響（呼びかけ人、長崎の証言の会）
- ◆ 近世長崎研究とアーカイブ／木村直樹さん（長崎大学）

第2部

15:10～15:30

全国とつないで 長崎に望むこと！

全国各地で資料保存にかかわられている方々が、リレー形式で発言。

第3部

15:30～16:30

討論

近現代資料の保存・公開のために
私たちは何をすべきか？

◆ おわりに

主催・
問い合わせ

長崎の近現代資料の保存・公開をもとめる会

※メールでの連絡がもっとも確実です。

◆E-mail nagasaki_kingendai@yahoo.co.jp ◆TEL/FAX: 095-838-4468

◆Facebook <https://www.facebook.com/nagasaki.nomotomerukai>

◆ホームページ <https://sites.google.com/view/nagasakiingendai/home>

〒851-0193 長崎市網場町 536 長崎総合科学大学内 木永勝也研究室気付

参加方法

一般の参加者の皆さまへ

新型コロナウイルスの感染拡大の状況にかんがみて、Zoom を利用したオンライン参加のみとします。

参加をご希望の方は、当日午前 10 時までに nagasaki_kingendai@yahoo.co.jp までご連絡をください。参加の方法についてご案内するメールを後ほど差し上げます。

報道関係者、ご取材を希望の皆さまへ

オンラインでの参加をご希望の方は、一般参加者と同じ方法でご登録ください。

また、シンポジウムの主催者および発言者の一部のみが長崎市内の会場に集まり、報道関係者のみ、ご来場可能とする対応をする可能性があります。その際は、会場等について、追ってご案内差し上げます。

※シンポジウム終了後、30 分程度、取材対応の時間を設ける予定です。